

令和4年度第77回入学式校長式辞

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

保護者の皆様、お子様のご入学まことにおめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大してから2年以上が経ちました。我が国でも五度の緊急事態、蔓延防止等重点措置を経験し、今また第6波が押し寄せています。第7波の始まりかとも言われています。ワクチン接種が始まり、国民の8割が2度の接種を終え、3度目のブースター接種を終えた人も全体の4割になりましたが、次々に現れる変異種に、果たして感染の収束に希望がもてるのかどうか分からない状況です。一つ確かなことは、もう元のとおりには戻れないということです。感染症に対応した新しい生活をしていかなくはなりません。しかし、悲観してはいけないと思います。人類の歴史は感染症との闘いの歴史でもあります。その都度、先人たちが新しい生活様式を築き、そして今日の世界ができています。私たち一人一人が正しい行動をとることが重要です。保護者の皆様のご協力の下、強い意思と忍耐力で、気を緩めずに新しい時代を切り拓いていきましょう。

さて、青山高校は、昭和15年に東京府立第15中学校として開校し、本年1月18日に創立82年を迎えた、伝統ある進学校です。昨年11月には、延期していた創立80周年を祝う会を行いました。新入生の皆さんと共に、青山高校の歴史をこれから積み重ねていきたいと思えます。

本校は、東京都教育委員会の「進学指導重点校」の指定を受けています。AD ALTA「高きを望め青山で」をスローガンに、一人一人の生徒が、知性と感性を磨き、心身の健康を培いながら、高みを目指す学校です。

学習の成果は、授業に臨む目的意識によって左右されます。授業の理解度も、学んだことを応用する力も、そして学力向上の実感も、目的意識をもっている生徒の方が圧倒的に高いことが証明されています。本校では、こうしたエビデンスに基づき、全ての教科・科目の学習到達目標を設定するとともに、授業のねらいを明確に示し、学んだことを活用する場面を与えることを通して、主体的に学ぶ力を育成しています。また、ホームルーム活動においても、発表や話し合い活動を重視して生徒の自主性を育むとともに、生徒に対して学校生活や将来の進路への期待を担任が定期的に表明することにより、主体的に学び続けようとする態度も培うよう努めています。

みなさんには、学ぶことは楽しいという実感がもてるようになってほしいと願っています。また、学校行事や部活動も、健康な心身をつくり、教養を高めるうえで極めて重要です。制限や制約があるとしても、それに打ち勝って、様々な体験や友人との切磋琢磨を通して、人間として大きく成長していくことを期待します。

本校は、都教育委員会指定の英語教育研究推進校でもあることから、少しだけ皆さんに英語でお伝えします。

I would like to talk about two things at this starting point in your high school lives.

First, as you know, we have gone through states of emergency five times and extended states of prevention of infectious diseases for the past two years. You must have been forced to give up very many things through your junior high school days that the stress you received may have been severe. But don't take only dark views of your lives. There may be many more chances for you to leave your marks and to make achievements in this age of uncertainty. Let's create new ways of doing our curricular and extracurricular activities, ways in which will be possible for us to do them well even under emergency conditions.

Also, some economists say two-thirds of human jobs will be replaced by IoT and AI. It is hard to imagine how our society might change in the next ten years. That's why you all should be lifelong learners. I think we learn because we want to be happier. And to stop learning means to stop becoming happier. If you stop learning, you will not be able to adapt yourselves to changes in our society. If you can't be happy yourself, you won't be able to make our society better. You will learn critical thinking and methodology at our school. That will help you adapt yourselves to new realities.

I have told you two things: first, that we should create new ways of doing our activities and, second, that you should become lifelong learners.

In closing my speech, I would like to tell you one more thing. Aoyama High School is a school in which each student lives in friendly rivalry with others. There will surely be hardships and, perhaps, bitter experiences. However, such things are necessary for you to become mature. But if it is hard striving to solve your problems all by yourselves, please talk to us. We will all do whatever we can to help out, and we will always be at your side, close to you.

Thank you very much.

本校では、授業評価や学校評価等の結果を随時学校ホームページに公表し、授業をはじめとする教育活動の充実・改善を保護者や生徒の皆さんと共に進めています。また、今年度から都立学校全校で導入される一人1台端末を活用した学習についても、昨年度から先行導入し、学習等への活用方法を研究してきました。さらに、外苑地域の諸団体と連携協定を結び、探究的活動など多彩な教育活動も行っています。皆さんが、まだ気づいていない自分自身の可能性を発見し、その実現に向かって進めるよう、祈っています。

令和4年4月7日

東京都立青山高等学校長 小澤 哲郎